



Green Shoots
INTERNATIONAL SCHOOL

アーリーイヤーズプログラム

1 紹介

すべての子供は人生において可能な限り最高なスタートを切り、子供の潜在能力を最大限に発揮できるようなサポートを受ける資格があります。子供たちは若い年齢の時に急速に発達し、生まれてから5歳までの経験が将来の成功に大きな影響を及ぼします。不安が無く、安全で幸せな幼児期を過ごすことは非常に重要なのです。

当校の幼児期プログラムは3つのクラスグループに分かれており、プログラムに入園する際の年齢が2歳から4歳の子供たちに将来の成功の基盤となる経験を提供します。

2 プログラム概要

リトルシューツ (**Little Shoots**) は2歳の子供たちが最初に参加するバイリンガルプレイグループで、英語とベトナム語を遊びの延長線上の環境で学び、共同作業、コミュニケーション、創造性、学習への喜びを促進させます。リトルシューツの生徒は公式にテストを受けたり評価を受ける事はありません。

ナーサリー (**Nursery**) クラスとリセプション (**Reception**) クラスのプログラムは、アーリーイヤーズファウンデーションステージ (**EYFS**) に基づいています。このステージでは、遊びと探索、創造と批判的思考、そして積極的な学習への参加など様々な機会を計画するための枠組みを提供します。

すべてのクラスは、共同作業、問題解決、コミュニケーション、そして創造性を促進し、生涯にわたる学習への喜びを育む環境の中で行われます。私たちのプログラムは、子供たちの「学校への準備」を確実にするために、自由な遊びや探索、直接指導を通して子供主体の活動と大人主導の活動におけるバランスを促進します。それらを行う事で、将来の学校生活や人生を通じた成長への正しい基盤をつくる幅広い知識とスキルを子供たちに提供します。

Green Shoots の教師は子供たちの学び方を理解、評価しており、人間関係が **EYFS** の中核であると信じています。教師は、子供をよく理解すること（子供がどこにいるのか、そして

どこの出身なのを知る)を通して、幸せや将来の成功に不可欠である強い帰属意識を養う手助けをします。

3 学習分野概要

英国教育省によって定義されている通り、Green Shoots では EYFS 学習を形成する 7 つの学習と開発分野があります。

3 つの主要分野は、子供たちの学びに対する好奇心と喜びを刺激し、学習能力と人間関係の構築、成功する能力を養うために特に重要となっています。

主要分野

コミュニケーションと言語 この開発分野では、豊かな言語環境を経験し、自身を表現するための自身とスキルを身に付け、様々な状況で流暢に話したり聞いたりできる機会を子供たちに提供します。

身体的発達 この分野では、幼児がアクティブで相互に作用し、協調性、自己制御、動きなどを発達できる環境を提供します。子供は身体的活動の重要性を理解し、食事に関する健康的な選択ができるように学習をします。

個人的、社会的感情の発達 子供たちが自分自身や他者に対する前向きな感覚を養い、他者を尊重して社会的スキルを磨き、自分の感情をコントロールして集団における適切な行動を理解し、自分の能力に自信を持てるような方法を学ぶ。

特殊分野

読み書き の分野では音と文字を結びつけて読み書きを始めるよう促します。子供たちは、自分が興味を持つ本、詩、その他の書き物を含む幅広い範囲の読書に触れあいます。

算数 この分野では、数の数え方、数字の理解と使い方、簡単な足し算と引き算の計算問題、そして形、空間、そして尺度についての理解をする機会を子供たちに提供します。

世界を知ること この分野では人々、場所、技術、環境について探求し、観察し、発見する機会を通して、子供たちに実際の世界と自身のコミュニティを理解する機会を提供します。

表現力、アートとデザイン 芸術、音楽、動き、ダンス、ロールプレイ、デザイン、テクノロジーなどのさまざまな活動を通して、子供たちが様々なメディアや素材を使って探求し、遊ぶことができる機会を提供します。

アーリーイヤーズファンデーションステージにおける効果的学習の特徴

効果的学習の特徴は、遊びと探索、能動的学習、創造と批判的思考の 3 種類の主要グループに分類されます。この 3 グループは子供の学習や効果的な学習者になるための中心的な役割を果たします。「何を」学ぶか、ではなく「どのように」学ぶか、を中心に考えます。このような学習スタイルは次のように実践されます：

遊び: 屋内でも屋外でも、一人でも他の人とも、静かにまたは大胆に行われます。遊びを通して子供たちは物事を発見し、考えやスキルを試して実践し、リスクを冒して自分の感情を模索し、過ちから学び、コントロールし、想像力豊かに考えることができるようになります。遊びは幼児にとって重要な学習の中心です。

他者との行動: 他人（子供や大人）と一緒にいることで、安定した感情と社会的なスキルを発達させると同様に、学習を前進させるアイデアや相互作用を刺激します。

活動的である事: 幼児は、活動している間に感覚を通して経験を得る事で物事をよく記憶する為、学習すると同時に活動的である必要があります。長時間動かずに座り続けると学習を妨げる場合があります。

新しい物事を探索し経験する: 子供たちのあくなき好奇心は、実践的な活動のなかですべての感覚を使うように導き、そこからアイデアを形成して世界を理解する事ができるよう、自分の中で情報を整理します。

独り言: 「独り言」をするとき、子供たちは「発話考察」を使用します。これは、自分の考えを明確にし、活動を制限し、想像力に富んだ役割を果たし、能力を練習するためのものです。

コミュニケーション: 言葉で話すことができなくても、幼児たちは音、身振り、そしてボディランゲージを通してアイデアを共有することが可能です。話すことで自分が経験している物事を理解する事ができ、自分の考えを表現し、会話に参加して他の人の考えを聞き、考えを広げる機会を得ることが重要です。

考えや経験を説明する: ロールプレイや創造性に富んだ遊び、写真、動き、モデル、会話など、様々な方法で経験を再現したり考えを説明するにつれて、子供たちは物事の理解を深める事ができるようになります。

身体的、精神的困難に直面する: 困難に対して何をすべきか考え、懸命に努力し、問題を突き詰め、解決策を自分で考えるなどの行動はすべて物事の理解を深める事ができる機会です。そのような困難は、遊び、実際の生活、または計画的活動の中で発生します。

物事の対処方法を教示される: 子供たちは他人の行動を見たり、方法を教えてもらう事でスキルを学びます。大人や友達が直接教えたり、モデルになったり、指導や実演する事でこれらの機会を提供します。

スキルの実践、反復、使用: 同じような作業や新しい内容を繰り返すことで、子供たちは習熟を深め、専門知識を自分のものにし、できることを増やす機会を与えられます。

楽しむ: アーリーイヤーズ学習では、反復的で退屈な活動は 1 つもありません。笑い、楽しみ、喜び、時には変で無意味な行動は、学びにおいて最高の要素です。決められた活動でも、子供たちは作業とはみなさず楽しい遊びと考えることが重要です。

4 評価

ナーサリーとリセプションにおいて評価は、保護者、世話人、教師が子供の発達度を認識してニーズを理解し、活動やサポートを計画する為に重要な役割を果たします。これは長期的に時間をかけて情報を集めるためです。この目的は子供たちを比較することではなく、個々の発達を観察することです。

発達の評価 は、学習および発達プロセスにおいて不可欠な部分を担っています。**Green Shoots** では、保護者に情報を提供するために、オンラインのデジタルポートフォリオである **Seesaw** を活用しています。各生徒の学習に関する写真付きの最新情報が保護者と共有され、教師はこれらのデジタルメモを使用して、各児童の発達がアーリーイヤーズファンデーションステージにおける枠組みの年齢層においてどの位置にあるかの概要を把握することができます。時間とともに、この記録がそれぞれの子供の成長に関する明確なイメージを示し、教師はこの発達の評価を用いて今後の計画を伝え、達成度、興味、学習スタイルのレベルを理解し、そしてそれらの観察を反映するような学習経験を形作る為に子供たちを引き続き観察します。

総括的評価 は年齢別の目標に関連した達成度の評価であり、学年度の終わりに書面により提供されます。ナーサリー、リセプション両方において、子供の能力の発達度が、発達の始まり、発達中、発達済みとして表されています。ナーサリーでは、年齢に応じた帯域の目標に対して、リセプションではアーリーイヤーズファンデーションステージの完了を定義する早期学習目標（ELG）に対して評価されます。

どちらのレポートも、年間を通して子供に効果的な学習の特徴がどれほど頻繁にみられているかを示しています。